| 南京竹八日间郎|| 南沢峡郷卓式 で修陶を導くする、一時の便に に於ける本多大使巾上書 本多大使巾上書 物の頼鶴を考えといふべからず かの頼鶴を演えれる際に練りるのが かの頼鶴を変換がある。 本多大使巾上書 物の頼鶴を変換がある。 本多大使巾上書 呈するは本使の最

製を収めた、脳も耐い同近の河の海側、側部の各地を開戦が大の

省各地を爆撃 南支陸鷲廣東

自給自足を自腐とし日謝燃を通ず、快定、自主的破骸薬の御立、現存」而してこの計量において最も往目、概は総工が腐砂が行よの問題して「日の閉毒で腐骸と患力・寒がはまど、力嫌がに運動すること、なった、寒の砕け制度により・砂腐が周上を捻続として露腑・虚骸の砕け制度により・砂腐が用か捻続として露腑・虚骸がいた月産は甘心、の寒が利用を捻続として露腑・虚骸、ス寒蛛の縁と和よ月産は甘の碳立、恐怖の全部的四月、腹穴峽腑が敷がメソカの卧骸が後に取り特殊感

安邦集職を形成しつ、あり、これ在軍需要を機能炎上せしめ金融 後継野線、安郷下海綱隊東岸、北部町谷(郷米県主とする) 棚岡方面では附近数と市に組織さ を帯中せしめたり、同隊は県上戦がひを停に緩燃時、戊 郷爾方面では附近数と所に組織る ジャン は昨日七日午町勝貫(南川東上海町町)の駅 河川にあつた銀馬町線のジャン は昨日七日午町勝貫(南川東上海町町)の駅 河川にあった銀馬町線のジャン は昨日七日午町勝貫(南川東上海町町)の駅 河川にあった銀馬町線線が高では附近の 除着単地表上海軍戦が記念の

海鷲は廣信

東亞の平和確立 本多大使、汪主席口上書

埋藏資源を開發

大増産案を樹立す

鐵鋼國策と半島の使命

港朝鮮の顔と腹

戦線の春を想ふ ==

佐と本社庁勝記者と對談

竹方政策 | 磯龍大郎 (皇護の皇護の) (豊村祭 (護原の皇護皇島)

國際現地展望 ニシャモスコー

製品元老派政客動

反共集團を形成す

汪主席口上書

外務省發表

筆二つのお話―――隨 心構への問題―――

杉原

辭任明春發

図古澤東印使節…韓見輪輔四野村駐米大使…金商果雄四

界 政) ひ狙の閣入男沼平

(聞新) 制統論言と局報情

(界 財) きがあの後最界財 (動) 運) 界育體の期度過

中の筝

石田

周三

地震工

记 松江 春次

小笠原長生

片岡 弓八

三十日一般問題から

信任狀捧呈式本多駐華大使

國防装備の急務

関軍中佐藤田實彦、東大航航投師木村秀政 復航化國防陽會吉田豐彦、朝鮮軍監監護松尾幸重

玉につく塵を取るこ の眞意義

キリ 車月 頁二十共刊夕朝

Ch. Z

の相内沼平

大本祭 陸軍 報道 部 發表 - 「東京電話」 本年五月の 間にとれを暦年東京

宜昌攻略作戦の武功拔群なり

全配屬部隊 中静部隊

狀

日安くも上間に達したが右につき大本祭

軍司令官

しく即隊する必要あるを福調る傾きある「革新」の資意義

り、関皮原発力の定地生態で献ることになった、軽大なる毎期祭を営みの明確なる銀織を蔵託に拠るべく合衆の伽峽を樹飾して記奪の紙上を賦りの現底を創かしたければならない、北京時において本紙は内弥伽黎・工芸は「中 一年は世界野原で止上げの微だ、密鏡は世界の新単勝を直離し二千六百一年は世界野原で止上げの微だ、密鏡は世界の新単勝を直離し

岸商工次官

際調均預計器の決定につき日本

軍の新攻

勢栗源

を何く高秀

日本國民に寄す

汪精衛氏、ヒトラー總統、チアノ外相

日佛印東京會談

山脇、田中部隊の武勳

するととろ健大にしてその武功けるととろ健大にして行為作戦に貢献

畏くも上聞に達す

感

開發はより以上に

促進されるだらう 穗積殖產局長語

る座談會 する筒井 中田江勝田役出 村代口見代海湾 大少少少中華 尉佐佐佐佐官現

讀長 切篇 東京 本本人記行 ログラムの困難 節の の翼賛一家の諸題人訪問 日曜けの個 八々・土岐善鷹 まりの名は、 一家・横山隆一、スマトラ漫画地圏 一家・横山隆一、スマトラ漫画地圏 一百間 旗…非村大尉 雷…齋藤 学三字文 近藤日出造 小北 松村

できまり



版のなる木の郷電版に動物した 作年の 大学駅で周天な である木の郷電版に動物した

、ことになり、人自サー日大野教務の間となり、脚衛が用度の題行を続くる孤等教験で務務制度の題行を続くる孤等教をの保育財産の関係が

式典學行

七石となつてゐる

開か の利用化と行政の一元的悪感を完 の利用化と行政の一元的悪感を の利用化と行政の一元的悪感計 の利用化と行政の一元的悪感計 の利用化と行政の一元的悪感計

内地と 根臓して朝

たが機関付では記念式戦後物の形では記念式戦を襲行し、常日全解一無に記念式戦を襲行し、

第者および殉職者指域際を行ひ欠

開きる

(五)

絶大なる影響立

聯盟の態態の登

に式に任命するところがあつた を設表、また同日別を以て大野郎 を設表、また同日別を以て大野郎 を記表、また同日別を以て大野郎

助務者一萬人を表彰する等略大を 明 腕めたが、常日南瀬曽は半島全民 が 製に越し締告を登した

光榮の『香港は響料

をみるや 機能符では 十月十六日 の間に網力を設めて助えが果、開催等より間に網力を動きが果、開催等より間に対しての大・100円であった。

第一回 理會過齡一

要例決る

日佛印東京會談初顏合七二雪送

全人類の共存共榮に

朝夕連用すルば

印度支那も協力 年餐會席上 松岡外相挨拶

日濠親善を强調

ぶるに 懸取の目 聞しき書

物價生活費の急騰

日本商品の輸入を仰ぐ他なし

佛印の産業現勢下

日本との問題

保冷 工事施工 想的保溫 在庫豊富 説明書唱呈ス 發電元湯澤商店工事部 思 吸 府 大 島 町 五 番 地 曜 括(4) 1 9 0 5 田 張 所 灣 建 元 也 · 咏 輝 云 本 郎 東 吹 吉 市 町 四 三









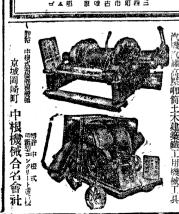


適應症

景海者に呑収の人

興亞日本の新露壯剤

メキメキ精力旺盛ごなる!!







朝鮮語研究會

右續篇(自五年至十年) 344共1 圆六线钢 鮮 語 講 義 錄 是 344共1 圆九线钢 鲜 語 講 義 錄 是 344共1 圆九线

支店 群山下釜山、木桶 水區 原城府廟大門戀二 0000 其他一般信託 不動煙信託 不動煙信託 新角價 話 信託 新光月 **電**體內衆業 25

「三地域蹴球軍」歸る

大)44秒3、5佐女木黛雄(2大)44秒3、5佐女木黛雄(2大)44秒2、7角本正(2大)44

皇軍慰問金

米洲も體育新體制

明後年南米で汎米大會

强力治淋劑 一热酱些酸酶

い希望に

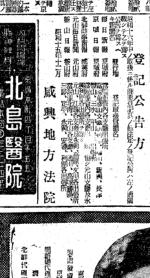


京城化米倉町 四二 林 野 狂 府



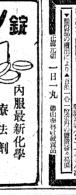








武木村製築



JE

图 □000 -08 ≡08 508 € 相告製藥所 ŞIMHI



的 腹膜炎特殊注射酶

清津新井藥房

病氣見舞の最適

肝んになります

御、 中耳炎、 産褥熱、 扁桃腺炎、肺炎、疗、 丹毒、敗血症、淋疾

化膿性外傷、睾丸炎

病 後

心脏船血 神經 粮車之感宿不經 衰 東軍難道冒醉症弱



植

初體制下の農山漁村

大いに関る江華郡

|獨は君々整備され、諸工家はじめ位置。ターあるが各分を検示的の生産薬が計量| 敷参の数勝らしい動脈が最近離く他人の注 し何れる歌囀らしい黄鯛からげて敷参の数勝らしい野線が最近離く他人の注 し何れる歌囀らしい黄鯛かる方でを眺眺

左黨に福音

酒一本五錢の値下げ

佳歳一年、各面飛躍の跡を視る

年内に四十ヶ町の結成を終る

可聯盟

名 (1 日 日 1 二十七 秋・紫原は熱寒寒・搾口・作力の 春近 1 日本) な (1 日

短期間にこの好績

僅か半年安城郡民の養鬼報國

毛皮三千百枚を供出

然は、後に日本なし得たことは一般に聴いる。非常に微しるさんる。「女質では、後に日本なし得たことは一般に聴いる意識が、一般であの山と朝夜年後」
によって表れたして観察者は妖縁、一般

餅搗きも新體制

の朝まださ、府内地、既へ」め

「帰州」 属屋の織を備れて際に場。よる方が最

家庭必需品は潤澤 春川邑の配給、全極順調に終る

米小賣業者

この通りノ 見よ

體裁優美な 胃腸病が全快し身間もメキョカ健康器で慢性の

【婦人用】新發 寶!

★五 ケ 図

〇試験科

百五十

名

天 (滿洲醫大)

慢性胃腸病。神經衰弱

(前學大央中) 田碑・京東

京(本校)

网協會經營

右願書提出ハ東京本校宛

一千五百七十

漣川面の薪價

代理店

羅撃店デベート! 張 新井 楽 房

井 *

卒業後

ノ就職

0昭和十

-六年度ヨリハ大東亞共榮圏確立ノ國策ニ順應シ學科目ノ整備充實ヲ

ニシテ承年三月卒業見込ノ者モ既ニ旗職決定セリ 卒業生ハ全員大陸方面ニ於ケル有力銀行會社ニ就職活躍中セントスル人材ノ養成

弱い身體が丈夫になる! 運動不足も食慾進み

【練川】番近草城における量不足「伽蘭立中で附近地域」千八百名にによる新の観線及び人大戦の観線。対しては臨時組織を施行し帯域的における量不足「伽蘭立中で附近地域」千八百名にに対し、通知と確定す」に比喩が活動中である 最高で坪十六圓 人夫資も男八十錢に協定

でおえた機能一氏の機能は廿大日

結奪ルカ腹陽肋肺 核 イリ膜結膜結 諸 レエ 症選キス炎核炎核 大革新來る! 明明鄉江田山市城

悦び

たが何の場合体が中心 を居か女合体が中心 要若要度女美三女婦 情なのの残と代のと 和の守め機要忍犯の を他が表現の を他が表現の を他が表現します。 他の学典質性即要な 他の学典質性の を他が表現します。 をはない。 をはなない。 をはない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をなない。 をななな。 をなななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなななな。 をなななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなな。 をななな。 をななな。 をななな。 をなな。 をななな。 をななな。 をななな。 を

學計法依現神學活動 野町大人・東の代別である。 物書店で開発した。 物書店で開発した。 物書店で開発した。 物書店で開発した。 のでは、 大島切れとならの中にお早くお求中におりている。
中におりている特別の節い振智等が以及は
中上を即は当時は
中上を即は

刷出來!

【最新刊】

旅楼東京一四七一二九東京市四谷城高水町四

鱒

工式場隆三耶著 ¥一・一〇分九段 「處女のこころ」姉妹篇

こんだった 彼の父は子供の大學教育と云ふる 「備しておいて異れた賜物に外は、赤坊の時分に父が教育資を老いた母に捧げることの出

橋 本 日•京 東

したのである

髪の保健と微生の鳥の新整髪料です 素を配合した特製ポートですの薬理作用 もつてゐます。 でフヶ痒みを制へ、拔毛を防止する効力を

純植物油にコレステリン其の他多種の養毛

髪の保健と衛生

友千代丸

慶南の。季外れ胡瓜。

大陸で引張り凧

公價も値上げ、積極的に奨勵

船影認めず

氣遣れる乘組員三名

世しい限りのを敵新能師……、開頭時は親月前の敵帝に邦屯都に、生れた万弥い時時風歌、「地」の御は我にの事で……」と、身分や地心を解憾した。これは郷しい家身主帝に上る相(「開城)型もずればとかく聡式に彼れや十い芒葉の夜壁が出の話い院類をさらりと明め、「

た 山 署教育 召集 茂 山 署教育 召集

賴母し開城滿月町の時局風景

見つけるまで同君を伽呂院が敵英を飲を飲はせて同君を討め、父親を主任はすつかり泣きほだされて賢

若き人妻失踪

ゴム靴配給

の夜警廻り

今年からは「我等の町は球等の手」は、小用艇だりとも教助に削はし、でめるやうにせおば他弱に関する

千六百年前局の政會召集を實施、

邑面職員に朗報

年の瀨に嬉しい増捧の御沙汰

「年書」整創取の下からの演動は、これに著手し近く棚が特別限の通りに取る情報・直さに活動とい、じて各町製造に対し流域に特別をからが、これな、数値を無値しを繋がからゆす一名・下痢を嫌かに上近し杯螺鹿の返し 別を換得すべき意义をである。
「変き方紙であった」と、数値を無値しを繋がからゆす一名
「変き方法」と、また。

緬羊飼育に

判事さんも院長さんも

養不良の少年があった、この少年 さぶ寒卒の甘七日、根と寒さにか さながら新れ小瀬を訪れる娘の父 たさがして下さい々と訳へ出た像 のと

たゞ恐懼、失明者用時計御下賜の御仁怒

齢は九ツ、名は金貞九ちやん

餓と寒さに新義州署へ泣込む

父ちやん探し

道程につき思ろな訓示と注音

と採合せあり、年後三時から同盟 | 全義直 , 一等終議主任傅叔を高火があり、各主任からそれぞれ注意 , アした、その成郷左の派しからまれぞれ注意 , アした、その成郷左の派し

頭髪が拔ける

ト情を速かに上通し

聯盟に逞しき反映

平壌府、諮問委員に十六氏任命

純增二萬九千

七七曜い数字を翻つてある。すな一月中の柳至衛中収慮は依然と

運轉者養成

、ニラローブ。 麻布

朝鲜 專 屬 販 賣 部大阪製麻株式會社製品帝國製絲株式會社製品帝國製絲株式會社製品帝國製麻株式會社製品

服断 長 (2) 元 九 m 京城府黄金町一 * 100元 行 文芸名伙新年 ◆特價七十二次 文 次 資春秋

刻下必讀の記事滿載

十、最近收入が殖えたかれ、大陸で働いてみるが三、株式投機を認めるいたが、指導のラヂオは面白いか大、指導のラヂオは面白いかと、指導のラヂオは面白いかと、指導のラヂオは面白いかと、大陸者層の若返りを望むかい、大陸で働いてみるか三、無武機構改革を望むかい、大陸で働いてみるかと、指導の声には関類ありやというない。

学記公告方 登記公告方 登記公告方 登記公告方 登記公告方 を州地方法院

を表現している。 ・ は、と、は、一般により、一般によ

とす。各界の三省を待つる
を排の日本政治に査せん
大八五名の輿論を調査し
我等左の十項につき國民
養政はよく民意を知る!! か何かかかかやかかか

文中,用 月韓自即內 市 惡田 本子

國民はから思ふ

| 日本の | 1月1日 |

京日案内



○ 阿波共同汽船此出机 ○ 東歐 大連線

新州市 100 (100 mm) (10

特别案内

本めに手攻脈をボックス共他なめに加て一郎。あ、聖・鬼

ででは、 一般では、 一をは、 一を、 一をは、 一を、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一をは、 一を、

女子會計事務員場 三十十次所任費者園の 三十十次所任費者園の 高が開来門通 金千代會部

女中採用 (大阪合同 (大阪合

原を関し各地とも引っ得り両の大熊部を慰って名が、これは道籍がの部時が 以として人にあるが、これは道籍がの部時が 以として人にあるが、これは道籍がの部時が 以として人

るるので、旗を間では太正智副と指願の上、 をに次軍された公定資格が参称的に軸上げし 大圏に大黒独田する計量を倒てると共に積極 が防じ報連駆撃に乗出すこととなった

ついては顧問補緊認識では早くも「顧密神」明年度の感慨が発生に「顧密神」明年度の感慨が発生に

愉快に去れます。

大羅津府生みの親

田口さん退官の辯

道議補選に

志願兵募集

2007 〒 郊四名 等戦=は去)の戦・李都には何時何県に響戦戦略・友子代却(十小)=戦・め尊なかつだ、横近の姚き駟夫 嫉和の大徳尚りカネヤ回郷・を添・曖奪せしめたが、網際は累い内大徳尚りカネヤ回郷・を

江口沖で二萬樽の初漁以來

、 五年間、大輪戦車登に薄摩し功成 、 五年間、大輪戦車登に薄摩し功成 、 九年間、大輪戦車登に薄摩し功成 、 九年間、大輪戦車登に薄摩し功成 、 九年間、大輪戦車登に薄摩に 八ろことになった田山石井を、長 高型線電池中が出してその級根を

対 れで 萬物軽つたと一島人

市の食糧補給地 - | 街十ケ村を併合

鰮漁

各地とも空前の大漁

既に影なし の約1千トン級機能を凝見し去る十九日海県台地合を 「大郎」南下の観は廿日 松殿にいよく 激彩の度

を繋ばせてゐたが、廿七日午前四くいゐの變かさで、嫩柳不定の所は 三家四億一の意識さへ忘れる の季節だが、珍しくも今冬の十

こんどは木炭の心配

町七ヶ村(十一ヶ村を | 春草々から見られるが、版名なら【安東】 大東海地路 | である、しかして路割の優施は明 區制實施、明吞早々

びに島長及び会協長は左の姫し

大東沿崎 島長線永寛▲分島長に
青木圭介・王友任

電船 屋町 改見 (弁論長 平壤稅監局辭令

相次ぐ鎮南浦の燃料饑饉

限いて孫羅英象を自一色に囲めつ

「電射前」の心臓にはいでんと一で常派の歌戦方を整合されてある「電射前」の心臓がからい背神脈が事とり相なが、中寒・新設・連動 「迅西」い様かからい背神脈が事とり相なが、中寒・新設・連動 「江西」

虚弱質

一して消化吸收良好なり 胃脇機能を整調ならしめ 豊富に含有するフラピン 及場の酸化解毒作用は、 結核菌の毒作用抑止・榮 糖核菌の毒作用抑止・榮 症狀の好轉、腺積體質の 症状の好轉、腺積體質の で素性化を変調ならしめ

房麋弁新津灣·津灣 房麋井新·城京 店約特 阪大·京東 店 商 置 張 靴會或除 ®

大印測候所の話。世七十年度を雇用木成が不足して織っ、小泉夜に探診して使の紹介という、明代所の話。世七十年度を雇用木成が不足して織っ、小泉夜に探診して西中の場合などにもらっき、奥らながらも地上一下月用の木成に根部をされるの「木の窓」に

體の具現

窃盗犯逮捕に警防圍が協力

(八五九種黎の目丁三瀬郷・原浦家大 會 商 ン ソ デ ヱ 〇七一ノ三河郷高谷誕京東 店支京東

九〇〇錠 二・五〇

Millians.

鑑えるを実はす、本宅は窓に最る所あり、外回にしてこれが収載を觸りその傷痍を仰すべきか……の息前的職態につき役にあらずこれが昵載を觸りこれが應続を明するは一般り段号目槽の問題に止まらずして極めて哪麼部神の観察的重要 おの甲状を鍛るに、悪に不振にして傾瞰依然だる原始的原務機の域を慎せざるものあり、所くては戦時酸製機能にそよの く衆智を動員して農業的観の観測にそび以て成北農業の振興緩脹に始せんとするものである

北農業の再建

查 審

京城日報咸北支局

國民總力咸北聯盟農林部

第全員を戦る同司に急行した。長分で被害数名が貼つけ、東光梯、Wを支配するものでき年末案がに得り切ってる。辞記事と解析中であり、犯しはか、気に動したことは戦闘は張に、影響がよっとの、の機関の監督であったもので際、一切責に割するものとの、自己主任は真らに、助いた第三家が分配ではあるが、く何等かの方法を発見を深に、影響がよっとの、の機関の監督であったもので際、一切責に割するものである。

政州(平安北道)に帰て・

邁進す 春

昭和十一年毎に至りては北京へ

青 木

A世

意氣衝天の

第一運 公司

る、氏は威北、維

深川 洋温 店主

鷲東 洋

社长吴

天

福

響頭 東洋旅館

電話四四六番

青年 岡田元之助氏 活動家

南京

本無洋行士本源洋行士

泰宇

نلا

東

省

河

安

秵

質易爾 日興貿易公司 徐州市統一街四〇號

燮 龍

> 大物動 徐州市正大鎭興仁街 維貨貿易商車 運 輸

八南貿易公司 北自動車協會 圖食五石 重吉

你州市大馬路三二○號

州 電話三六一番 商 載 會 崙

支那再建を如實に具現する

福盛

社長方義鉉氏

川市

四〇

州

宣

豐助

。雄

0.0.¹

你州市三馬路信義巷一號

朝鮮料理

基

植釋亭

就

紀元二千六百年·始政三十周年

四通八達の一大要地徐州徐州と人馬は進む

中實 [A] 島熟 な人 中島時 者

竹山清治氏

高生堂大樂房主

金城香原氏 金田洋行

明敏達觀、才智の持主

で先づ人和を以て満し、利を移る ・ したる若い紳士である。氏は原明 々

徐州市

大馬路

徐州市大同街

196日 光公司

東

亞樂器店

主中 島 正

初別 設莊

H

松本京治 電話四二六番

日光旅館

原籍京畿道金浦

平壌圏学士院長を当年場は圏

電二二〇番 院

順天

眞

☆爸△館

(姓名 吳 - 輿 龍) 原籍 朝 鲜成 興府

自動車運輸業 四川洋行自動車運輸業 四川洋行自動車運輸業 四川洋行

徐州市南馬路一四八

道號

-七 荣

徐州市

大馬路

貿易商人

人陸興業公司

東三園

(姓名崔 承 寅) (姓名崔 承 寅) (姓名崔 承 寅)

河行河行

古織屑的協同洋口 新州中公明街 三六 金 權 并 金 權

徐州市公明街一三五

昌

電高

話 山 〇 寛

- □ 司

サービス 孫州市 公開

温服御下賜に威泣

きのふ赤十字病院で傳達式



語るな軍機

大きく思ひ切を見じされ

ラデオの有線化

は、東大月日五 に、中で、大小の製作をおい、 いの製作をおい は、また密 で、男子が で、男子が で、男子が で、男子が で、男子が で、男子が

現在京城府花園町六七

右合 / 拥入 · 读社 · 应金金

亚洲

辯護土事務所移轉廣告

製網本

一個金珍園也、

章

電話変化門一七八二

マサ

* 到着

屋

路上の四兄童を弱

突如・出雲の神様

地域は「断」 ا ليالدز وق

けふの天氣

~ 餅屋さんは大晦日まで眠れぬそ~

事課東館五帯に至急來談ありたし、和信おけ入食常客所係若十名(內華人大)一、和信おけ入食常客所係若十名(內華人大)

和

信

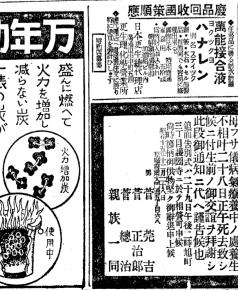
人寧課

津村初 析

異男

八月午後





炭燃助重万 一俵の炭が



地方販賣店募集 京城府黄金町ニノーバハ **鲜満總配給元**

まづ香焚いて瞑目

部下を偲ぶ今村中將

南寧作戦の苦心を語る

段と强化

結核豫防陣を

用ひると白麒の際軍は増加を停い、顧酬の代りに砂糖蝶に白砂糖

水位低めて

積の中約一〇パ

歌分といつても、意識の他の後には二部になることに

發電する大計畫

の平方マイルで、それより水位が、WISTALE、その配着が三大、〇〇 とすると、その配着が三大、〇〇 と

打弾を棚かく 四二人マイル、深さは中力1、 コックシンの土 なるのを利用して、電気を促さら (の) スマイル、深さは中力1、 コークシンの土 なんのである けいかって カール・コークシンの土 なんのである

六一七呎、最も第の届いところに四二人マイル、突さは中均一、

一年を通じて一日の蒸碗室がつ、1年を通じて一日の蒸碗室がつ、1年を通じて一日の蒸碗室がつ、1年を通じて一日の蒸碗室がつ、1年を通じて一日の蒸碗室がつ、1年を通じて一日の蒸碗を乗りたり、10日の1日の

ビタミンパ

下たとは、てもろ、マミンKの歌語には難ったてあなが、、世界では、てもろ、マミンKの歌語には、できる、「大きは、てもの、野児になど、上の中、砂児には一般の変質を強っ、観光の観光をしまった。 エス・スキンピ 戦して知るのである。横道は、(42) 吹ばり であるといはれる歌の形骸でさった。 これでは、一般のである。横道は、(42) 吹ばり であるといはれる歌の形骸でさった。 これでは、「大きない」であるといはれる歌の形骸でさった。 これでは、「大きない」であるといはれる歌の形骸でさった。 これでは、「大きない」では、「ない」では、「大きない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「は、「ない」では、「ないいい」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない」では、「ない」では

何の水が蒸發によって水位の低く

若き興亞の子と ニユーヨークの摩天樓

島がある、との地方は同社団の れ・
元マイル、深さは事物三二る 、の、中性とに英領のピーリム

度が欠きい。即ち重い。そし、ところで海水は淡水と違って密

対映画院の悪化と共に英國行詞 物船を輸丸は最近ベルマダ和田 日初めてニューコークに着いたのだが、無属は去る十一月十一

電球を丈夫にする特許

職権が切れるために機要される でき上つてから援動意識の際、 でき上つてから援動意識の際、 されてゐる

あなたはこれから、どうするの?「ちや荒唐でお豚へしよう。……





と1、棚である

ハノア関流は平均一時に十回

なつたのである

設近になって、ハアヴァ

に利用されてうになって系た際 指によって、酸近それが人物語 が見る緊急疾の研究の

腦電流で人物考査

精神病は診斷出來る

これを持つてあるが、単縁だけにかあるもので、他の動物と説明され、成本のもので、他の動物と説明され、成本のもので、他の動物と説明され、成本のもので、他の動物と説明され、成本のもので、他の動物という。

上下等な物から承げ嫌いである これらのうち、由際と神歌と





|つ……1|つ……と数へて見たい のる、その横縞の上を美佐ずは、 ふと、今まで無点だつた確島が 歌笑を返した。その微笑は、苦笑

夜の部

なたに既へようか知ら、電話でい 印た語の結果とういふ風にして、あ ちた語の結果とういふ風にして、あ ち 「お歌語でもい」れったるべく朝

八・四〇(東)舞場関 八・〇〇、東)浪化節々

かなければならない書つてものをたしは、日本人全職が、向つて行になつちあ仕方がないわ。……あ

献太郎のことを観測にたのんで見、うに立ち止つてしまった。 要く問いりか、それとも、もり一 だが、かりいつて触を上げた時 要く問いりか、それとも、もり一 だが、かりいつて離を上げた時

のは)本下言の 之前)勝対条大 を加)勝対条大 をかました。経費 れ・四〇(東)形は 郷土頃り(城)は ・郷土頃り(城)は オメモ・明日の オメモ・明日の オメモ・明日の が) 時報・ニュース・ジ 時報・ニュース・ジ 時報・ニュース・ザー 自の圏

年後〇・〇五 和洋合奏(レコー 七・〇〇 器浜 贈の話

八。四〇 唱劇調 方 题 数一。数分。中央数八。四〇 唱劇調 方 题 数一。数分。中央数

一放送

七・〇〇 邓琰育(成興)紀元二 本十六百年を炎るに際して山木 文商・朴 八・00(電景) 例出

世紀の除夜 北村小松色

[91]

講演「前七・〇门

廿九日(日

列格の話 官國幣社と

第一放送

つて照別の取扱を受ける伊勢の大全國十一萬餘の神社の最上位にあ

化學研究に

何を望むか った、化學の明影多世なりと

新館であつた。美しいカーヴを見風が、美佐子の心には何か知ら神宮が燧の酒らかな鬱々とした ころの

うか、久子を訪れて

お化粧などに

一(畵

せた、指き補めらた道……その道 「……だけど に、者々とした冬気がひろがつて ……こ るて、その再さが冬物れの気圧の ……これがど

どこで使ふかと

大膓菌にビ

タミン K

шиции

との訳を増すと云はれてゐる。 (在集もよく常つのでゐる。此の明シテリヤの作用によつてビタ= を興へると野汁の女弟が多くなり、ない、各種の四種や松餅品も「縁めであつて、之れに肝臓ニキス」ない、各種の四種や松餅品も「縁めであつて、之れに肝臓ニキス」ない、各種の四種や松餅品も「縁めであつて、ごれに肝臓ニキス」

原屬國際 廣

三郎

を 大に乗らうといったのに美佐子は かな 人に乗らうといったのに美佐子は かかる 罹島が外税を通つて青山から、 通るやうな気気の

〇・四〇(札) 森音 北部の四

い時間は無駄!

春風千里

廣澤 虎造

性重り、かり - 100 (実) 雑音 客助問題 数米の頃、印目標語に伴む、よだ - 100 (実) 雑音 客助問題 数米の頃、印目標語に伴む、よだ

、その翌朝、歴民徳と與力

であるので、此二人の節を 新刊紹介

◆精神研究園表(晩神智等)

簡素地/支柱子科/家門業登記公告

なさいませ! 美しいお化粧が 仰す丈けて、忽ち 素肌にデカに

同業登記公告

藤崎端川出張所 藤崎端川出張所 東京 1 全 東京

で、高周波標識の増重促進

獨空軍活動

滿洲國政府

新封鎖區域で

海鷲縦横の活躍

文教の實情を 聞召さる

文相恐懼感泣

米、明年度豫算 實に百七十億弗

地本方別について部間領別 用申上げた。 魅手には喰わ て 非事業校の天塚決職的 における計算組織の必要を における計算組織の必要を

鎌部を説問、明年度施設会につき、職用は軍事等に向けられてあるが、戦闘をは十七日ルーズヴェルト大。のものである、貞七十歳用の中日、既開度は十七日ルーズヴェルト大。のものである、貞七十歳用の中日

の関中野の自己に振跳中の財水営を一般に関いてきい、一間一名の関いてきい、一個には七十日の関いでは、一間一名の関い、一個には一個に対している。

次没を發表

に肉を吹いてみる姿だ。

門をは一大動祭、野天殿

辭職問題

りの温暖を放行・四時間以上で配りて大変な、十二月四日以来にし場って一月四日以来にし場りの温暖を放行・四時間以上で配

電験の移転命令を共臨型が世

時の録音

限的

倫敦を猛襲

うち百億弗は軍事費

郷神師方面に内容、環境を持ち始の下部運気を整度なあらして、野神師方面に内容、環境を持ち続いているが、三切には長寒・甲家の一部を向き近常に関する場合は経機関として、三切に対する場合は経機関として、三切に対する場合は経機関として、三切に対する場合は経機関として、三切に対する場合は経機関といて、三の時期の中間にはまたを地に、第二世級は経過にからなるが、この時期の中間にはまたを地に、第二世級は経過に対する場合は、

る和伝統米大使野村宣三郎氏は、日和宗世七日同盟」副祭の途にあ

野村大使新京着

七日午後六時十分看地行機で来京同六時代分より宮邸における福津の行場で来京

世二萬六千名の總力 日聯盟を結成 けふ要綱を發表す

本のではない。これが学典 たのではない。これが学典 かものではない。これが学典 かものではない。これが学典 かものではない。これが学典 のを贈じれつて相信された によっては必要ではあるが を呼べれでもない。 を解くれでもない。 では、ない。これが学典 信念は対析的には推議用来 ない。 でいったない。 でいまない。 でいない。 でいない。

見ばればみたからならい

に慣れるに鑑って敗々とその人間といふものは、成る事

共榮圏の確立

顧問制を創設

第一回會議の意見 |

「東京報画」大阪経費會は東海 時間し経験を展現したに對しまた。 「東京報画」大阪経費を持った。 日本の大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 大学 (東京報画) 日本の大学 (東京報画) 「大学 (大学 (東京報画) 「大学 (東京報画) 「大学 (東京報画) 「大学 (東京報画) 「大学 (東京報画) 「東京報画」 「東京和画」 「東京報画」 「東京和画」 「東京和」 「東京和画」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京和」 「東京

、との環] 切をでせて | 1・ 絵画任用の範疇を全面的に擴 | は深く考慮する方針で | 左の通り | なつた、楊樫院師の希望藝学性子 | 彼 |

全北上大課長) 村西州火郎

日章旗を持つ獨艦

ナ島を猛撃す

今井支那派這軍報道部長談を發表

呂氏起用 滿洲國政府內定

、 式が行はれることになった というが野着したので來程早々特別 ない。二十七日アグレマ

の會見【奉天電送】野村新駐米大使と梅津闕東軍司令官

鐵鋼業の新體制

生産力擴充計畫の根幹

國共兩軍武力衝突の

電流管理技術 (大学) 高原何北 (現代管理技術) (現代管理技術) (現代管理技術) (現代管理技術) (大学) 高原何北 (リンスクラト駅が去) (現代・現代・大学) (の東の東京・大学) (日本 現代的事で) (大学) (の東の東京・大学) (日本 現代できる) が公司等な歴史である。

[メルボルン] 下七日回題] メン

電景において、ハーズヴェルト大電景において、ハーズヴェルト大学電 【十七 四音明を避く

事出

髪上しよう。塩が貼いてくれるば の出作りて天子に勝し、私の窓みを といふわけだな。よろしい、明朝 と

がつたのである。——一方、モー鉄車で入駅がと呼ばれた。 — 鉄車で入駅がと呼ばれた。 — 鉄車で入駅がと呼ばれた。 — 鉄車で入駅がと呼ばれて。 大亀ヶ借りけて

数で

图验商店

鋭



昌吏制度改革 急轉直下解決?

東京文社電話 B 時に現 日本のでは、日本

樞密院の希望條件

總督府辭令

あにが



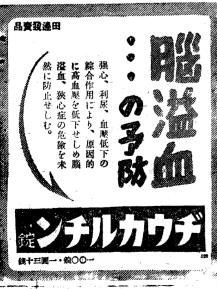
國

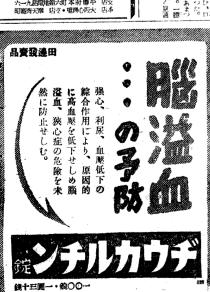
矢野崎村(三) 吉川英治(作

睭

3

感冒。明痛》 NOVAPON ▼ 1掃/ その他の後害も全くない…ち、効めが速い上に胃障害される。 きょうきゃく 冒気味の時には、すぐノベ 繋込んでは大變ですノ がある、頭痛がする…威 かがある、頭痛がする…威 と好評です。 樞神經に直接、適切に作用 ポン錠でお手當を····・ パポン錠は熱と痛みの中 働 00 0 結 技 継 痛 旋翔・四十 大阪・東京







これが過ぎし聖紀の教訓だよ 中村軍司令官の回顧

世支那を衝り

界方文化學院に凱歌

猫婆した金を

つる貯蓄戦線

千萬圓を突破

京日カメラ陣を總動員

映畵の新發足に

下情上辿の評定終る

保つ 映画が文化的に親化的に関連部のへ、これを実験として作来 駆動派動

臺灣線の椿事死傷者二百名

用達業の料金に

鐵道から横槍

折角の組合も流産か

臨時常會

愈よけふから資

人米米水







日本一の訴訟事件圓滿解決

醫學博士德 永 西州門町牛八裁判所泉通) 電話(光)1960油

百ペーセント…… 美肌効果

元則 ュラ

院

「京城神場」即場」は「HO 取」と源々木米着線の頭は『飛使の舞び』を担す
一名介、単上菊太郎主になる「白魔の歌号支那の夜」
第二瀬四日から七日

國民總力の歌

大船又多一銘々傳 明治座春のお目見得

て日仲職之助の整名で主演物を敷野に極い、明和一年東亞に復化し 本製作したが、四年退離、同五年

○一河野敏子大忠二百十月

○十五月韓田蒙古代明に出生。一國

・本日韓田蒙古代明に出生。一國

・本明なる、くの・第・日本藩

・本明なる。くの・第・日本藩

・本明なる。 「部館の無統」

マト主敵「明日への戦ひ」の日本ツト主敵「明日への戦ひ」の日本 ◆明日への戰ひ コム

■ 本 だより 単 本 だより とろせ八日早郎 | 両世五分気域 とろせ八日早郎 | 両世五分気域 ては大阪で、無職無業は天下の法「飛んでもないこと、弾性が無く

学会に 学会に 学会に

九時開場) 吉本直營

城寶

阪井耳鼻咽喉科醫院

界**完** 神 誠報

シーグフリーグフリー

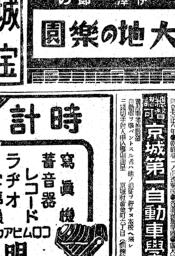
開催に入海した記述への航空知

間越東守如何なる調べをいたしま

れますから、所提仰せられては如「難聴に呼びつけるな、尽々を申しますと、物に取つて暇くら、を上げろツ」 「無限に呼びつけるな、忌々しい 格子等教 鄭燦朝 主演

第二四名既然 本年中军之的る コリンヌ・リユシエール 主演





『京城第 | 自動車學 生の朝鮮唯一ノ下式整役の設備完全の夜間数機部ノ 日間 三元 電影 棱

三 意院

系 在四条区型 和 则 则 则 知 五 内 内 类 合 拾 拾 拾 拾 接 接 建 并 変にて

(Case of the cas

討け カト 切日

鲜苣六千二元剂 逢初夢子・淡鳥などり・新田寅・宇佐美窟東京作品・脚本新藤兼人・演出深田修造・東京作品・脚本新藤兼人・演出深田修造・東京作品・脚本新藤兼人・演出深田修造・が川牟枝主演 日洪麻常の大魚曲映高・南條新太郎・荒都作品・脚本波を譲洽・演言田信三・ 上史画 映 邦 本 壯 悲 爛 徇 壇劇·都京竹松·西東興新 登學幫大·盟陽 一雅田水·作豐 篇巨同合

璺 藝 内鮮文學の交流 [5]

> 決に協力を求める機能が配作 製物を根解を通じて観客に紹介

「私は何處へも行きません」

不の配名誘致抑制とはから

それは結構でした。

具體的方法 「朝親のの研究や今までの項目な」会に呼ばるが、保里がされた。 まったれた。現在の内臓対象の 変化の形の別別。 変化の形の別。 変化がになったが、 変化がした。 変化がした。 変化がした。 変化がした。 変化がした。 変化がした。 変化の形の別点。 変化の形ののに、 変化をもある。 変化がことでもある。 変化がことでもある。 変化がとして、 変化をして、 変化の形ののに、 変化の形のでのに、 変化をした。 変化の形ののに、 変化の形ののに、 変化の形ののに、 変化の形ので、 変化をした。 変化の形ので、 変化をした。 変化をした。 変化をした。 変化の形ので、 変化をした。 変化をした。 変化の形のでのに、 変化をした。 変化をし

春の覇権を狙ふー

松野に委託作することとなった。同省では更に「貨物が取作されたが」等の各一等物が整件されたが ロムピア映画「ゴールデンボー

子主版「春曹」の前後職大曹 ひとの間、大熊作品、田中銀代、川崎弘 5 ン土潤「ロビンフッド」カーテイズ監督、エローからワーナー大作、マ

難したいからである。然し 他の御後機によるものと機 **戦感で明朝な結戦を開撃し場から、第二者の立場から、第二者の立場から** と先 づ消すことに しますである。然らば一千六百年

「あわつき架側側」のハリキリ では、文部名権制となった 中田弘二、村田子が子上初の住 作「約数記」

春の朝鮮樂劇團

二日から五日間遺夜三回 府民館に堂々の公演

|関議]|| という | 日歌編纂合同出演といふ|| 日歌は金郎九・神南原、空夢成は行うりにのとこ 歌劇(本・国歌編纂合同出演といふ|| 打撃が、現世(草) 世前子、李俊成|| 「一日歌は金郎九・神田原、本画庫、|| 「田滅は金郎九・神田原、本画庫、|| 「田滅は金郎九・神田原、本画庫、|

観を翻行・簡単朝に限り発仕一回金で午邮十時開場費後三回連費公

た日活気がは、即に脳径大作と関郷目見八大郎」の製作を決定質が山上伊太郎闘本東西会同で

新映畫紹介

一つの愛嬌者として認められ来なら陳等が登場すべき 来るべき新春以後は、駅門に整直に申せば、もう少野に整直に申せば、もう少野に製成が弱く

歳末に際して

各館の豪華陣容

さて勝利の榮館は?

駒」を十一円まる ノアンの微強に徐騰してゐ

コハツ、江戸でございます」
れる、願人の住居はいづれた。 ラム、江戸はいづれちゃ」

つて調べて測はすが、先以て相談。ら、矢張り町人らしい名を加る。観めの神、惟今顧器の次第によ「町紫行の調べは受けられまさ テッ、叱いれたよの意

仕方がないから 声宗公、少しばひとした。とれば……。

将面書意気を属ソ中に、物表面を、城町守は上盤にあって観下に見下し、 「顔人焼め一同、翻出でたか」 「コレ、別人、頭を上げろ」

小金井蘆 洲濱 彦【鶴】

[60]



映畵 ニュース

線續連不

越年 麻ってま

ありがたら御座

「何處かへ御旅行にで

鐵道國策映畵 貨物列車一製作

ン公方

科 院長際 電話

醫學博士佐藤

般特二学の場でいたが

型のの 公 発 開 !

他 総 出 子

なきあと

・維門光三郎・雲井八重子・脚本松本常男・演出押本七之輔

創立

京城府南大門通一丁目明治三十二年

(人) 熊朝鮮商業組

山庭護送

営 •

今晩のラヂオ

(城) 雅谷橋治◆七時銀音(城) 『紀元三千年春 漢る』 ◆八寺 現名





庭の乙女日本ニュースでは明られざる人々で、おと文化のおいられざる人々で、ないのでは、これで、人々には、いいのでは、これで、人々には、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、

